

## 2021 年度前期の授業について

在学生のみなさんへ

昨年末にお伝えしたように、東京女子大学では、2021 年度に新型コロナウイルスの感染が一定程度沈静化していることを前提として、授業方針を「遠隔授業で経験した良い点を活かしつつ、対面授業を中心に行う」こととしました。

4 月には新型コロナウイルスの感染はある程度沈静化していて、本学活動制限指針のレベル 2 以下であることを想定して、次の 3 つの形態で実施することを計画し、準備を進めています。

### A：対面授業

対象科目：以下の遠隔授業対象科目を除く、すべての授業。

受講者の座席間隔を取るなどの感染拡大防止策をとった上で、キャンパス内の施設で行います。

事情により、対面授業に出席することができない学生には、ハイフレックス型（ライブ配信）等により、配慮して実施します。

感染拡大状況によって、学期途中でも遠隔授業に移行することがあります。

### B：遠隔授業（オンデマンド型）

対象科目：総合教養科目の講義科目、キリスト教学Ⅱ、学科科目の一部

オンデマンド型授業では、時間割の制約はありませんが、毎週 1 コマずつ配信します。各自主体的に受講時間を決め受講してください。

WebClass や Google Classroom 等のツールを使って行われる、教員とのコミュニケーションでは、学生の積極的な意見やコメントが可能です。

### C：遠隔授業（同時双方向型）

対象科目：一部の学科科目に限って実施します。

1 月 27 日現在、東京都には緊急事態宣言が発出されており、本学は現在活動制限指針をレベル 4 とし、すべての授業を原則遠隔で実施しています。もし、4 月に活動制限指針レベル 3 までしか改善しなかった場合、レベル 2 ほど多くの対面授業を実施することはできませんが、それでもできる限り、キャンパスでの学びが可能となるような準備をしています。

レベル 1、2 で遠隔授業となる一部の学科科目のリストとレベル 3 での遠隔授業科目は 2 月末までにお知らせします。また 3 月中旬には、新学期からの行動制限レベルをあらためてお知らせします。

感染の収束にはまだまだ長い道のりですが、みなさんをキャンパスにお迎えできるよう、準備して参ります。一人一人が、隣人のために行動してきた東京女子大学の皆さんとなら、可能だと信じています。

東京女子大学学長 茂里一紘